

2025年3月18日

Soliton SecureBrowser サービス/ Soliton SecureWorkspace サービス 2025年3月アップデートのご案内

本アップデートの主な新機能・変更機能は以下の通りです。詳細につきましては、
” Soliton Cloud Service Login Portal” ログイン後に表示される「各種資料」に掲載の
ドキュメントをご参照ください。

■新機能

1. プロファイルに設定項目を追加

プロファイルに以下の設定項目を追加しました。

表1 V2.0.3 でプロファイルに追加した設定項目

カテゴリー	設定項目名	機能概要	利用可能プロファイル	
			デフォルト	個別
認証設定	[ログイン/認証] ・ ログインパスワード (※1) (※2)	前回ログインしたユーザーのパスワードをログアウト後も保持する機能	○	○
動作設定	[SecureBrowser]-[印刷] ・ 作成された印刷データを隔離領域内に保存する (※1)	印刷実行時にファイル出力を行うアプリケーションのファイル出力先を隔離領域内に制限する機能	○	○
	[SecureWorkspace]-[印刷] ・ 作成された印刷データを隔離領域内に保存する (※2)	印刷実行時にファイル出力を行うアプリケーションのファイル出力先を隔離領域内に制限する機能	○	○

(※1) 対応しているアプリケーション：Windows 版 SecureBrowser V2.0.10 以上

(※2) 対応しているアプリケーション：SecureWorkspace V1.4.3 以上

■変更項目

1. プロキシサーバーのアクセスコントロール登録可能数を上限なしに変更
プロキシサーバーのアクセスコントロール登録可能数を、32 件から上限なしに変更しました。
2. プロキシサーバーのアクセスコントロール編集時に登録編集画面へ画面遷移するよう変更
プロキシサーバーのアクセスコントロールの登録済み一覧で〈編集〉をクリックした際、登録編集画面へ画面遷移するように変更しました。
3. プロキシサーバー一覧およびアクセスコントロール一覧に表示/非表示を切り替える機能を追加
プロキシサーバーのプロキシサーバー一覧およびアクセスコントロール一覧に、一覧の表示/非表示を切り替える機能を追加しました。
4. ネットワークフォルダー設定の登録/編集時にフォルダーパスの末尾の「¥」は削除するように変更
プロファイルのネットワークフォルダー設定の登録/編集時に、フォルダーパスの末尾の「¥」は削除して保存するように変更しました。

V2.0.2 環境で末尾に「¥」が指定されたフォルダーパスを保存済みの場合、V2.0.3以降へアップデート後も該当ネットワークフォルダー設定をそのまま使用することはできますが、プロファイルの設定変更を適用することができません（設定の適用時にエラーメッセージが表示され[ネットワークフォルダー]タブに警告アイコンが表示されます）。この場合は、フォルダーパスの末尾の「¥」を削除した後に設定の適用を行ってください。ネットワークフォルダー一覧からエクスポートした CSV ファイルをそのままインポートし直すことでもフォルダーパスの末尾の「¥」は自動で削除されます。

以上